

研修を終えて



広見中学校 3年
内田 祐亮さん

僕が、この研修を通して一番自分のためになったと思うことは、自分から進んで話しかけてみることです。そうすれば、みんな笑顔で返事をしてくれました。最初は思ったようにはできませんでした。

でも、たくさんの人とコミュニケーションを取っていくうちに自信がついてきて、「自分にもできるんだ」と思ったと同時にとてもうれしい気持ちになりました。

しかし、残念なこともありました。それは日本の伝統的な文化を現地の人たちにうまく伝えることができなかったことです。日本ですばらしいとされている物も海外ではまだ知られていないのだなとがっかりしました。

僕は、将来外国に行きたいと思います。その時は、今回の経験を生かしたいです。また日本の文化をたくさんの人に伝えたいです。

今回自分が身につけた技術を日々の生活に生かしたいです。



広見中学校 3年
中田 颯さん

関西空港から9時間、夢に見たオーストラリア大陸に上陸しました。僕がお世話になったミケタさんのお宅には同い年のアーミンという少年がいました。アーミンと一緒に学校に通い、午前中はオーストラリアのことを中心に話す英語を勉強しました。午後は交流授業を受けました。オーストラリアは移民が多く、様々な人種の人がいるのでとても開放的で、僕に対してもフレンドリーに接してくれました。英会話には不安がありましたが、コミュニケーションがとれたので良かったと思います。

南半球の自然豊かな大陸は、僕の視野を大きく広げました。異文化に直接触れ、驚くこともたくさんあり、日本の良さを改めて感じました。

このような機会を与えてくださったすべての人に感謝し、この経験を忘れず、今後もいろいろなことにチャレンジしていきます。



広見中学校 3年
平野 澪さん

今回、オーストラリア研修に行くことができて本当に良かったと思っています。最初は、自ら志願したとはいえ、初めての海外、しかもホームステイとあって不安がありました。けれど、ホストファミリーの皆さんとお会いたしたとき、不安や緊張が喜びに変わりました。当日になってホストファミリーの変更があり心配しましたが、とても良い方たちでした。

私が研修で分かったことは、気持ちを共有することに言葉の壁などないことでした。面白いものを見て一緒に笑うことに言葉は必要ありませんでした。言葉はあくまで自分の気持ちを伝える手段のひとつであってそれにこだわる必要はありませんでした。自分が使える手段で全身を使って伝えれば良いのです。

研修は楽しいだけでなく、苦労もありました。けれど、今残っているのは参加して良かったという気持ちです。願わくばまたいつかホストファミリーに会いに行きたいです。



広見中学校 3年
高田 太一さん

初めての海外はとてもよいものとなりました。全てのことが思い出として心に残っています。一番覚えているのは、みんなでスポーツをしたことです。スポーツは人種や性別を超えてつながれるものだと再認識しました。現地で言葉

が伝わらなかった時、僕を助けてくれたのはスポーツでした。サッカーやホッケーをして仲良くすることができました。とてもよい思い出です。

反対に後悔していることもあります。それは、会話が少なかったことです。話そうとするたびにためらってしまい情けないと思っています。それでもしっかり伝わるととてもうれしかったです。

このように研修を通して心身ともに成長することができました。滞在の経験をたくさんのことに生かしていきたいです。

このような機会を与えてくださって本当にありがとうございました。



日吉中学校 3年
山本 奈緒さん

1週間、オーストラリアで生活して、私はたくさんのことを学びました。なかなか英語を聞き取れなかった私に、ホストファミリーや現地の方は優しく話してくださいました。これからもっと英語を勉強して、会話ができるようになりたいと強く思いました。また、日本とは違うオーストラリアの風土や文化を肌で感じたことは、とても貴重な経験でした。

終わってみるとあっという間でしたが、この1週間は私にとって、大切な宝物となりました。



日吉中学校 3年
武内 大樹さん

僕は、出発する日までにたくさんの準備をしてきました。しかし、正直とても緊張して不安でした。でも、ホストファミリーと会うことでその不安は消えました。学校の生徒は親切に接してくれました。オーストラリアでの生活を通じて学んだことは、人々が優しく親切であること、そして、人と人のつながりが強いということです。

僕は、この研修で学んだことを普段の生活に生かしていきたいです。